

みんなが輝く新宿へ あきらめない

区民とともに
区政を動かす



日本共産党

新宿区議会議員

こん どう

近藤なつ子

気軽に相談ください

090-4849-3227

近藤なつ子

検索

ツイッター



フェイスブック



憲法9条を守ろう! 核兵器廃絶! 原発NO! 軍事基地撤去!
草の根から政治を変える 行動する 近藤なつ子



1966年川崎市生まれ、羽村町(当時)で育つ。新宿民主商工会などで働きながら東京理科大学理学部II部を卒業。1995年から区議7期。現在、党区議団・団長、福祉健康委員。自治・議会・行財政改革等特別委員会委員長。趣味は、バレーボールや野球で体を動かすこと、自然観察。



22年7月の平和行進。新宿区役所前から出発するところ



「ごよなら原発」デモを区民と一緒に企画したり、地域からのアピールII早稲田牛込ピースウォークや新宿ピースウォークを取り組む



東京米軍横田基地撤去のため運動する母と。早稲田9条の会などのみなさんと(横田基地横)



新型コロナから区民のくらしと命を守ろうと区民と学習会を



神宮外苑の再開発は見直し、樹齢百年以上の樹木を守れと運動



子どもの医療費無料化、PCR検査の拡充など、近藤なつ子さんと一緒に取り組んできました。みなさんの願いをねばり強く実現する近藤なつ子さんをひき続き区政に送ってください。

都議会議員 大山とも子

■近藤なつ子の活動地域 戸山1丁目、若松町、原町1~3丁目、喜久井町、馬場下町、余丁町、河田町

軍事費2倍化ストップ! 憲法いかし平和外交を。ウクライナに平和を!

明るい新宿

2023年春号外
発行●明るい新宿社

新宿区北新宿1-30-26 篠崎修之

日本共産党・近藤なつ子区議の活動を紹介します。



区民のみなさんの声を区政に(19年11月の区議会本会議で質問)

ごあいさつ

区民のみなさんからの要望を実現することは、時に困難で長い道になることがあります。 「要求がある限り、あきらめずに取り組む」が私の信条です。調査・研究、議会でのくり返しの追及、世論を大きくする運動も大事です。小さな声が政治に届きにくい時だからこそ、私は区民の声に耳を傾ける議員として、経験を活かし頑張る決意です。

近藤なつ子物語



平和が原点。8月6日に生まれて、米軍横田基地のある羽村で育ち

私の誕生日、8月6日は広島に原爆が投下された日。母からは「8月6日は平和を守る闘いを確認する日。平和のために頑張ってほしい」と言われて育ちました。保育園年長の時、川崎市から東京の羽村町(当時)に転居。羽

村は米軍横田基地のあるまちです。超低空飛行で訓練する騒音下で、小中高と過ごしました。沖繩出身の祖母は戦争で親戚を多数奪われ「戦争は絶対ダメ」が口癖でした。



「子ども議会」の議員に。「政治は動かせる」

入学した小学校はマンモス校で、2年生の時は校庭に建てられたプレハブ校舎で過ごしました。3年生の時、米軍横田基地から一部返還された場所に新設された小学校に移りました。通っていた学童クラブが遠く通えなくなり、日本共産党員だった母は、団地の我が家子どもたちの居場所にしなから、新しい学童クラブをつくるよう、他の保護者と一緒に町に交渉。何度も要望し、ついに実現。これが政治を動

かすのを見た最初の体験でした。

私自身、6年生の時に行われた「子ども議会」に児童会の代表として出ることになり、「学校周辺に街路灯が少なく危ない」との声を取り上げ要望が実現されたのも大きな経験です。



3年生以降通った小学校



母は、子どもの自由な意思を尊重してくれた

私の母は、何でも体験したがる私を見守ってくれました。「男だから、女だから」がありませんでした。

小学生の時、ドッジボールや野球、サッカーなどで遊びましたが、遊びの間はほとんど男の子ばかり。中学入学時に野球部に入部届を出しましたが、顧問の先生から、男子でないという理

由で「プレーヤーとしては入れない」と断られたこともあります。

友人に誘われ、全く未経験のバレーボール部に入部しましたが、魅力にハマり中高6年間没頭しました。



働きながら7年かけ夜学の理科大を卒業

好きな教科が理数系で、東京理科大学に入学しました。大学1年目は実家の羽村町から通学しましたが、往復4時間かかるので、すしチェーン店でバイトし資金を貯め、20歳から共同トイレ・銭湯通いの下宿生活をスタートしました。その後、プログラマーの仕事をして1年間しました。当初時給は750円。「直ぐに1500円に上げる」との約束を、「女性だから」と反故にされる経験もしました。月9万円以下

で、当時の1500円の銭湯代は高かったです。

下宿して1年後、日本共産党に入党し、大学で学費の引き下げ、PKO法反対、自治会再建などの活動と、昼間は労働組合、新宿民商等で働きながら厳しい理科大を何とか卒業しました。



時、選挙「院選共産党」の議院共産党の22歳議員として日本共産党を大げさな訴えと訴え

大山とも子さんのあとを継ぎ、区議に

大学在学中に結婚。新宿に転居してきました。

まもなく、「(当時区議だった)大山とも子さんが都議選に出るから、区議選に出てくれ」と要請がありました。私は小学校の教師になりました。当時は、最初は断りました。しかし、当時、羽村の市議をやっていた母を身近に見ていたこともあり、「住民のため

事な仕事だ」と思い、立候補を決意しました。



初当選の1年前に生まれた息子も保育園、学童、地域の多くの方々



コロナ禍・物価高のもと 区民の命・くらし守って全力!

近藤なつ子



新宿区内61ヶ所に無料PCR検査所



この3年、私は日本共産党新宿区議団の団長として、コロナから区民の命とくらしを守るために全力をあげてきました。当初、PCR検査を受けるには医療機関に行くか、高額な費用を払うしありませんでした。私は「感染拡大を抑えるには、無症状の人も含め、誰もが、無料で、いつでもPCR検査を受け

られるように」とくり返し区議会に提案。無料PCR検査を求める区民の署名も千筆を超えました。しかし区は「必要ない」と拒否。日本共産党は、都議会でも国会でもがんばり、ついに21年秋から国が実施することに。いまでは区内61カ所（22年12月現在）あり、「行事の時や不安な時にすぐに受けられ、すぐに結果がでるから本当に安心」と喜ばれています。

未就学児の国保料均等割が半額に!

間、与党議員からも「実は高くて困っている」というつぶやきが聞こえてくるようになりました。ついに22年度から、未就学児の均等割が半額に。ひき続き「18歳まで半額」「すべての加入者の均等割を1万円以上引き下げる」よう頑張ります。



新宿区の国民健康保険料は、20年以上連続値上げ。区民生活を圧迫しています。私たちは毎年の予算議会で国保料軽減を条例などで提案してきました。しかし自民・公明・民主無所属クラブなどの反対で否決。ところが、20年2月の国保運営協議会で、私を含め複数の委員が値上げ反対を訴えると、11対10で賛否が拮抗。どよめきが起こりました。この

は、障害者から「高くて利用しにくい」との声が寄せられました。調べてみたら、大半の区のスポーツ施設は高齢者・障害者は減額か無料。区議会でも何度も取りあげ、予算修正案も提案し、やっと22年度から障害者の利用料が無料になりました。

スポーツ施設 障害者利用料がやっと無料に



荒川区から新宿区に転居してきた人から、「なぜ新宿はスポーツ施設が高齢者有料なんですか?」と聞かれました。スポーツセンターでバレーボールをやっていた時に

は、障害者から「高くて利用しにくい」との声が寄せられました。調べてみたら、大半の区のスポーツ施設は高齢者・障害者は減額か無料。区議会でも何度も取りあげ、予算修正案も提案し、やっと22年度から障害者の利用料が無料になりました。

住みよいまちへ、区政を動かしてきました

近藤なつ子



教室に続き体育館にもエアコン



「小中学校の普通教室・特別教室にクーラーを」。何度も区議会で提案し06年に実現。体育館にも19年度・20年度でエアコンが設置されました。

区立幼稚園廃園計画をストップし、3歳時保育も

12年の夏、区は突然、早稲田・余丁町など4つの幼稚園の廃園を打ち出しました。ピラをつくり区民にお知らせしたところ、1万3千の署名が集まり、15年に廃園計画は撤回に。16年にはすべての園で3歳児保育が実現しました。

2つの区立幼稚園に通っている園児の数(22年9月1日現在)

	早稲田	余丁町
3歳児	15	20
4歳児	24	16
5歳児	26	14

倒壊ゼロへ。耐震化支援助成を拡充

阪神淡路大震災以降、住宅などの耐震化にとりくみ、06年に区の耐震化支援事業が実現。18年にはすべての地域で最大300万円までの工事助成が実現。



東日本大震災時、区内で壁が剥がれ落ちた

★早稲田駅前の交差点の安全確保へ、11年度に歩車分離式の信号実現。18年に右折用信号も設置

★区役所や地域センターなどの窓口でメガネを忘れた時のため、老眼鏡を設置してもらいました。

★地下鉄東西線の早稲田駅。飯田橋方面だけでなく高田馬場方面にも19年2月エレベーターが実現!

★バス停にベンチと屋根を設置して!の声を受け、様々な規制の緩和を要望し実現。

★5階以下の当時都営の河田町アパートや区営戸山1丁目アパートなどにエレベーターを設置してきました。

「統一協会」との関係解明強化、 コロナや不祥事の文書管理の改善を

区政の透明性と区民参加の保障を

さかのぼったのはわずか3年と5カ月。その理由の1つは、文書保存期間が短いことでした。また、02年統一協会関連団体が区立文化センターを利用しようとした際、被害者救済弁護士連絡会が中止を求め申し入れを行っていますが、総務課の「抗議文」保存期間が1年だったこともあり、15年に再度同じ団体に利用を許可しています。



新宿区と統一協会との関係を区が調査しましたが、

国には公文書管理法がありますが、森友学園問題では文書の改ざん・隠ぺい・破棄などあつてはならないことが起こりました。地方自治体でも公文書管理条例をつくり、災害や不祥事などを後から検証できるように永久保存したり、文書保存のため公文書館を設置したりしています。今や文書も音声データも電子化できま

**新宿区は統一協会関係団体の「後援」取り消せ！
自民党は癒着を断ち切れ！**

みなさんとともに実現します

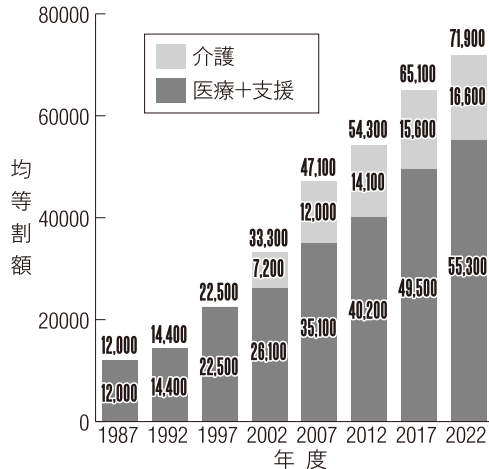
豊かな区財政を 区民のくらしに！

急激な物価高と年金・給料減のなか、値上げがさらに検討されている

高すぎる国保料の引き下げを

介護保険料・利用料の減免制度を

●国保料均等割の推移



戸山1丁目国有地

●戸山1丁目の未利用の国有地を活用し、生活実習所やグループホームの増設や住宅、防災広場に

●ケア労働者の処遇改善を

●補聴器の両耳分支給を

●若者への家賃補助や学費支援などを

●区民の財産を削減する「公共施設等総合管理計画」の撤回を

●危険な羽田新ルートは撤回を

●ジェンダー平等の新宿を！

地域に小回りの利くコミュニティバスを走らせよう！



駐輪場を増やし、買い物、通院、通勤・通学の時 自分の自転車で安心して走れる新宿を!!



駐輪場が設置されるまでの早稲田駅周辺は放置自転車でいっぱいでした。99年には実験的に歩道を1m広げ、初めて駐輪場を設置し、年間5千円で定期利用できるようになりました。



ところが、新宿区は議会で十分な説明をせず共産党以外の賛成で条例を成立させ、利用者の意見も聞かず区営駐輪場を民営化。定期利用が減り、時間利用の料金は高く、ラック幅も狭いため、駐輪は大変です。



一方、民間事業者に土地等をほぼ無料で貸しながら、利用料は1円も区に還元されません。民間事業者言いなりではなく、駐輪場を増やし、区民が自分の自転車で安心して走れる新宿にします！

住民合意のない道路拡幅はストップ!! 住民追い出し、まちこわしは許しません

環状4号線（夏目坂通り、職安通り、河田町～富久町）、放射25号線（大久保通り、職安通り）など、70年以上も前の道路拡幅計画が2020東京五輪をきっかけに事業化され、土地買収・工事が行われています。しかし、どんな道路・まちにするのかの住民合意はありません。周辺住民との話し合いの場をもち、せめて合意のもとに実施すべきです。



安心して子育てできる新宿へ。 次は学校給食の無料化を

いま、全国で200を超える自治体で学校給食の無料化が実現しています。都内の葛飾区に続き、新宿区でも豊かな区財政を活用し実現しましょう！

2023年4月から
高校生までの
医療費が無料に

学童などの定員オーバーの解消を 定員の2・8倍の早稲田南町は早急に解決を

子どもたちと
ママ、パパの
願い

学童クラブのなかで一番過密なのが早稲田南町で、定員40人に対し111人が登録しています。2番目3番目に過密な学童については、それぞれ60名、30名分の対策が決まっています。早稲田南町も急いで！

長引く「災害」新型コロナ感染 すべての人を診療につなげる体制を

全数把握がされていた区内感染者は2022年9月25日までで87606人、11月時点の新宿区の死亡者は126人で、少なくない方に後遺症が残るなどまさに「災害」です。ひき続き、「保健所の拡充」「すべての人を診療につなげる体制」「子どもが感染し休業補償のない家庭に見舞金」などの実現へがんばります。

区長等に、コロナ禍で20回以上申し入れ行う



「区民の願いがある限りあきらめない」
次の4年は、これを実現します

近藤なつ子

